

子ども・若者の生きにくさと息苦しさの中で ポストコロナの展望を考える

巻頭 未来を共に展望する

特集Ⅰ 子ども・若者の生きにくさと息苦しさの中で
ポストコロナの展望を考える

第1部 子ども・若者をめぐる情勢分析

第1章 データでみる日本の子どもの「声」と「生きにくさ」
—『子どものからだと心白書 2022』を基に

第2章 子ども・若者の生きにくさ=閉塞感と子ども・若者政策

第3章 第4次産業革命の進行とICT教育の課題

第2部 子ども・若者と共に未来を展望する

第1章 デジタル社会に生きる子どもたち
—子ども学と脳科学の視点から

第2章 震災後の子どもたち

第3章 子どもにとって「学ぶ」とは?—小学校の新教科書を読んで

第4章 「学び」に傾注する学校

第5章 高校生の生きづらさに応える校内居場所カフェ
—学校の日常の組み替えの窓として

第6章 子どもたちと創る—コロナ禍の学校に見出した希望

第7章 中学生の模擬投票

第8章 「毎日学校にくることが、生きていると感じられた」
—登校拒否からの旅立ち

第9章 沖縄の大学生にとっての基地問題—「あきらめ」の一步先へ

第10章 子どもの権利条約批准30年と日本の子ども法制
—転機のなかの「こども基本法」「子ども条例」

特集Ⅱ 高校生・大学生座談会「学び活動する若者たち」

—社会科同好会、平和ゼミ、韓国での朗読劇、
ニューヨークでの平和活動、ガザ侵攻への平和の訴え

編集・発行 民主教育研究所